

心模様を紡ぎ三十一文字に

第64回岩手芸術祭「県民文芸作品集」  
短歌部門で芸術祭賞を受賞

伊藤 淑子 としこ さん

文芸活動の振興を図るため、岩手芸術祭の一環として刊行している「県民文芸作品集第42集」短歌部門で芸術祭賞を受賞した伊藤淑子さん(60歳・和賀町藤根)。昨年の岩手芸術祭「短歌大会」の芸術祭賞に続き最高賞を受賞しました。

この作品集は、新作十首を1作品として公募するもので、伊藤さんは「震災」と題し、3月11日に発生した東北地方太平洋沖地震の際に、身近に起こった出来事などについて詠んだ歌を応募しました。作品は、地震発生時の状況を詠んだ第一首の「子の卒業祝ひるしとき激震は起こりて逃がるる広間傾く」から、自身の日々変わってゆく暮らしぶりや心の変化を、十首目は「かの海につづく青空夕焼けてちぎれ雲ゆく明日は晴るか」と沿岸被災地の人々や地域の復興を願う心情をそれぞれ



れつづりました。「沿岸被災者の体験した歌など、心に響く作品も多かったと思う。その中で自分の作品が選ばれるとは思っていなかった」と受賞の驚きを隠せません。

短歌を始めて16年目。講座に通い始めたころ、講師の「昨日と今日は違う。道端の石を見ても、昨日と違うところが必ずある。それを捉えるのが短歌」という言葉が今で

も作品作りの基本と言い、「言葉は生き物。三十一文字という限られた字数の中で言葉を選びながら、いかに対象に寄り添い自分の気持ちを込められるかが大事」と話します。

「私にとって短歌は人生の道連れ。ペンと紙があれば続けていくことができ、年をとったときの支えになればいい」と、これからも日常で感じた心模様を言葉で紡ぎます。

国際交流ルーム発



ハロー! まいふれんど 130

ようこそ ロンさん

— 姉妹都市「コンコード」より、英語指導助手として着任 —



高橋市長を表敬訪問したロナルド・リオネさん(9月5日)

ロナルド・リオネ(愛称ロン)さんは、9月から市の教育委員会の所属となりました。市では昭和63年8月から平成13年2月まで姉妹都市から英語指導助手を招聘しており、計8人がコンコードから北上に来て市内の小・中学校などの英語指導に関わっていましたが、10年ぶりに復活しました。

ロンさんから北上の印象を伺うと「きれいな街で人々は皆親切。学校の子どもたちはとても礼儀正しいですね。通りの名前がないので、初めての場所を探すのが少し大変です。バーが多いのに驚きました」と、何事にも興味津々で、覚えたての岩手弁で「まん

ず、まんず…」と笑って答えてくれました。

国際交流ルームのフィールド・トリップに参加し、くずまき高原で山ぶどう狩りとブランデーブレンド体験をするなど、地域の人々と交流を深めています。



国際交流ルームの皆さんと10月1日、山ぶどう狩りを楽しみました

国際交流ルーム

電話・ファクス：63-4497  
電子メール：kiah@kitakami.ne.jp  
おでんせプラザぐろーぶ3階 生涯学習センター内  
開館日：毎週月-土曜日 午後1時-7時  
休館日：日曜・祝日、第3水曜日、年末年始

## 北上市10大ニュース 平成8年～12年

毎年恒例、一年を振り返る「市勢10大ニュース」。過去のトップ3にランクインした出来事をご紹介します、新北上市のこれまでに振り返ります。

### 平成8年

- 【1位】北上金ヶ崎インター開通
- 【2位】市の人口が88,888人に
- 【3位】北上南部工業団地第3期造成工事完成

### 平成9年

- 【1位】北上市が地方自治功労賞を受賞
- 【2位】秋田自動車道全線開通
- 【3位】岩手県農業研究センター開所

### 平成10年

- 【1位】北上総合運動公園落成
- 【2位】市議会議員の定員が36人から32人に
- 【3位】国際規格ISOの審査登録機関の東北拠点を北上市に設置決定

### 平成11年

- 【1位】'99岩手総体華やかに開催



- 【2位】新市長に伊藤彬氏が就任
- 【3位】市街地再開発が始動

### 平成12年

- 【1位】中心市街地を元気にするツインモールプラザがオープン
- 【2位】社会全体で支え合う介護保険制度がスタート
- 【3位】専大北上高硬式・軟式野球部揃って全国大会へ

中央図書館 ☎ 63-3359  
江釣子図書館 ☎ 77-2215  
和賀図書館 ☎ 72-2322



## 《10月の新着本から》

- ▼ 一般書
  - 脳がよみがえる 脳卒中・リハビリ革命 市川 衛
  - 峠うどん物語 重松 清
  - カヨ子ばあちゃん73の言葉 久保田 カヨ子
  - 揺れる大地に立って 東日本大震災の個人的記録 曾野 綾子
  - 農家レストランの繁盛指南 高桑 隆
  - 図説基礎からわかる被爆医療ガイド 箱崎 幸也
- ▼ 児童書
  - ソーラーカーで未来を走る 太陽光がつくる自然エネルギーについて考えよう 木村 秀樹
  - スミス先生とおばけ図書館 マイケル・ガーランド
  - どんぐりむらのぱんやさん なかや みや
  - じゃがいも畑 ウェンディ・ワトソン
  - 丘の木ものがたり 森山 京
  - コクリコ坂から 高橋 千鶴

## 《おすすめ新着本》



『島国日本の脳をきたえる  
島からの思索』  
茂木 健一郎 著  
東京書籍  
3.11以後、神津島で考えた島国日本の立ち直りのための脳を鍛える方法。



『レオとノエ』  
鈴木 光司 文  
アレックス・サンダー 絵  
飼っていたカメの死が理解できないノエ。パパのレオは山や海に連れていき、さまざまな命があることを教える。

## 《11月のイベント情報》

### ■おはなし会

11月13日(日) 午前11時～11時30分 中央図書館

### ■おはなし会スペシャル

11月12日(土) 午前10時30分～11時30分

和賀地区交流センター 3階会議室

### ■こども映画会

11月26日(土) 午前10時30分～11時30分 中央図書館

上映作品 だいじょうぶだいじょうぶ／へびくんのさんぽ  
負けるな！千太